

会 議 録 (要 旨)

会議の名称	第3回戸田市立美笹中学校建替基本計画検討委員会
開催日時	令和6年10月16日(水)(午後5時00分~午後6時20分)
開催場所	戸田市立美笹中学校 2階会議室
出席者	<p>【委員長】 戸田市立美笹中学校学校運営協議会会長</p> <p>【副委員長】 教育部長</p> <p>【委員】 教育委員会事務局参事兼次長 教育委員会事務局次長兼教育政策室長 学務課長 教育総務課長 資産マネジメント推進室長 戸田市立美笹中学校校長 戸田市立美笹中学校教頭(2名) 笹目7丁目会長 戸田市立笹目小学校長 戸田市立美笹中学校学校運営協議会委員(7名)</p>
欠席者	<p>【委員】 戸田市立美笹中学校学校運営協議会委員(1名)</p> <p>【委員】 戸田市立美笹中学校学校生徒会会長</p> <p>【委員】 戸田市立美笹中学校生徒会副会長(2名)</p>
事務局	教育総務課、株式会社桂設計
議 事	<p>(1) 建替えコンセプト、整備方針について</p> <p>(2) 必要諸室について</p> <p>(3) 建替えパターン(案)、配置ゾーニング(案)について</p> <p>(4) その他</p>
会議の経過	別紙のとおり

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事 務 局	開会 ・(戸田東小中学校のパンフレットを配布し、補足説明)
委 員 長	挨拶 ・(委員長より挨拶)
事 務 局	議事 (1) 建替えコンセプト、整備方針について ・資料説明の前に、第2回検討委員会で検討した新校舎のコンセプト案や整備方針案を受けて、学校において、教職員が美笹中学校の全体的な将来像についてどのような思いや願いを持っているかヒアリングを行い、内容をまとめていただいたので、その説明から願います。
委 員	・(資料説明)
事 務 局	・(資料説明)
委 員 長	・教職員の思いや願いについて、保護者としてどのような意見があるか。
委 員	・先生方の思いが、子供達のことを第一に考えており良いと思う。
委 員 長	・教職員の思いや願いについては、整備方針の基となるキーワードとして、教職員の欄に追記いただいているので、そちらを確認いただきたい。整備方針について、戸田市は協働的な学びや課題解決型学習などで子供達が能動的に学習する取り組みや不登校対策など色々な取り組みを行っている事を認識しているが、最近の学校に対する課題が色々ある中で、施設機能として求められているものを教育委員会事務局から教えていただきたい。
委 員	・従来の教師による一斉授業ではなく、一人一台端末を始めとしたICT機器を活用した生徒同士の協働的な学びに変わってきているため、それらに組みやすい施設づくりが求められている。一方で、生徒の多様性を尊重するためにも、不登校の生徒や教室に入りたくない生徒が一人でも学ぶことができる施設も必要であり、学校の中で子供達の色々なニーズに応じた空間や居場所づくりが重要になると考える。

委員	・ICTなどの教育環境に必要な最新設備を導入して欲しい。
委員	・学校は、生徒と教職員が主体である。生徒の要望や教員の思いをどのように形にすれば良いかは、経験豊富な設計事務所に案を出してもらおうと良いと考える。
事務局	・今年度は基本計画でコンセプトと整備方針を作り、来年度、再来年度で設計を進めていく予定である。特に来年度は、今回のコンセプトや整備方針に基づいて設計事務所に設計してもらおう予定である。資料に記載した整備具体例を中心に検討していこうと考えているが、実際に全て実現できるかは、法的、物理的に可能かどうかや、予算規模を考慮しながら、可能な限り理想像に近い施設を設計事務所に設計して貰いたいと考えている。
委員	・コンセプトの方で「憩い」の語彙説明の中に、「愛着が持てる」とあるが、憩いと愛着があまり結びついていないと感じる。生徒の美笹中学校への愛着は、とても大事なことだと考えるため、より愛着が伝わるように最後を「みんなの学び舎」にすると良いと思う。整備方針の方は上手くまとめてあると感じるが、愛着というキーワードが5つの整備方針の中に見当たらないため、せめてコンセプトの方には入れて欲しい。
事務局	・「みんなの学び舎」では、生徒や先生が主体という本来の趣旨と異なった印象を受ける可能性もあることから、「愛着の持てるみんなに優しい学び舎」とすることでどうか。
委員	・戸田市のハーモナイズドマークに「やさしいまちに、なりたい。」とあるので、「優しい」を平仮名にすればさらにやわらかい表現になり良いと思う。
委員長	・他に異議が無いようであれば、美笹中学校の建替えコンセプトは、「一人ひとりの多様な学びや交流を育み、愛着の持てるみんなにやさしい学び舎」とし、整備方針については従前のおりとする事でよろしいか。
委員一同	・(異議なし)
委員長	・それでは、建替えコンセプト、整備方針を決定する。
	(2) 必要諸室について
事務局	・(資料説明)
委員長	・資料の教室数で、現在の美笹中学校においてなかなか教室に入れない生徒の居場所として、さわやか相談室が1階に配置されている。現在はない新しい部屋で「き

<p>委員</p>	<p>キャンパスルーム」とあるが、具体的な役割を教育委員会事務局から教えていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的にコロナ渦以降、不登校生徒が増加しており、教育委員会としてもそういった子も含めてしっかりと学校の中で学んでいけるような環境づくりに取り組んでいる。その中で校内サポートルームとして小学校に「ばれっとルーム」という部屋を設置しており、そこには仕切りがあったり、ソファが置かれていたりなど、時間のゆとりを持って過ごせるような工夫をしている。なかなか教室に入れない子供達の居場所として勉強を学べる場所となっており、今後は中学校にも「キャンパスルーム」という同様の部屋を設置していく予定である。 さわやか相談室の方は相談室のため、不登校に限らず、悩みを抱えている生徒が相談できる部屋にしたいと考えており、今までは不登校の生徒はさわやか相談室にいる事が多かったが、キャンパスルームとさわやか相談室のそれぞれの機能をしっかり分けて運用していく必要があると考えている。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西部福祉センターで美笹中学校の生徒が一人で過ごしていることもあるので、キャンパスルームが生徒達にとってリラックスできる場所にできたら良いと思う。また、学校になかなか行けない子供達が入りやすい位置に配置したら良いと考える。
<p>(3) 建替えパターン(案)、配置ゾーニング(案)について</p>	
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(資料説明)
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建替えパターンについて、実際に運営をしていく学校の先生方の意見が一番重要になるかと思うが、何か意見はあるか。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・B案は、日常生活で体育館までの動線が長くなり、生徒や教員の移動教室の負担が大きい。C案についても、新校舎が完成したら一番スッキリした形にはなるが、引越しが2回あることや、工事期間が長いことを含めて、工事期間中の教職員や生徒への負担が大きい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の観点から、A案が新校舎の工事期間中に、仮設校舎ではなく現状の校舎で生活できるため、生徒への負担が少なく良いと思う。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設校舎での生活はどのような負担があるものなのか教えていただきたい。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の構造自体があまり強くないため、上の階の足音等が下の階に響く。また、音楽の授業で歌や楽器の演奏をすると、周囲の教室に音が響く可能性が高い。騒音で集中しづらくなるなど、普通の教室よりも負担は大きいと考える。

委員	・グラウンドについて、工事期間中は工事エリアではない部分をグラウンドとして利用すると認識しているが、その場合グラウンドとして使える範囲において、仮トラックの線を引いて使用するということか。
事務局	・そのとおりである。
委員	・そうであればA案が一番良いと考える。生徒の活動に一番影響が少なく、生徒の意見にもある移動距離が長いことも解消されると思う。また、四角い校舎にして中庭を配置できれば、動線も短くでき、そこに木や植栽を植えれば、生徒の要望にもあげられていた、緑が多い学校にもなると思う。
委員	・正門については現在と同じ場所で考えているのか。
事務局	・正門の位置は変える必要が出てくると考えている。現在は西側と東側にあるが、校舎までの距離を考慮し、南側や西側を今後検討していく。また、南側や西側は歩道があるため生徒の安全を考えてもどちらかが良いと思う。
委員	・正門の位置を変えるのであればA案が一番良い案だと思う。
委員長	・正門の位置や通学路のことにに関して教育委員会事務局から意見はあるか。
委員	・北側や東側には歩道がないため、利用する生徒数にもよるが、通学の安全を考慮して、グラウンドの広さに影響を受けない範囲でセットバックして歩道を下げて作るなど、そういった事を設計の中で考えていけると、周囲の安全が維持されると考える。
委員長	・出入口は地域住民と密接にかかわることだと思うが、どう考えるか。
委員	・西側の道路に比べて南側の道路の方が、交通量が少ないため適していると思う。
事務局	・現在の西門と東門で生徒の利用割合を教えてください。
委員	・7割程度の生徒が西側の正門を利用している。
委員長	・他に意見が無いようであれば、必要諸室と配置ゾーニングはこちらを基準として引き続き事務局において、基本計画の作成をお願いします。
	(4) その他

事務局	<p>・次回の第4回検討委員会は平面ゾーニング(案)、基本計画書の骨子(案)を議題として行う予定である。</p> <p>日時は12/16(月)の17時からとする。</p> <p>閉会</p>
-----	---